

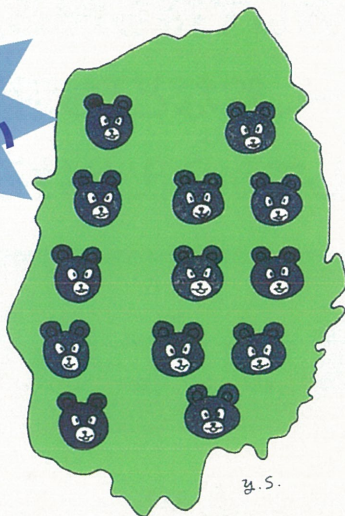
キケン注意!!

入山する方への注意事項です

毎年、山菜・キノコ採り、登山、溪流釣りや林業作業中の
ツキノワグマによる被害が見受けられます。

特に山菜・キノコ採りや溪流釣りの場合、採ることに集中してしまうため、
ツキノワグマがいる気配に気づかず、突然出会ってしまう危険性が高くなります。
県内の山は殆どがクマの生息域です。クマがいるのは当然と思って山に入ってください。
特に、悪天候の日や沢音が大きい場所などでは、クマも人の気配に気づかない
こともありますので、注意が必要です。

クマが
いっぱい



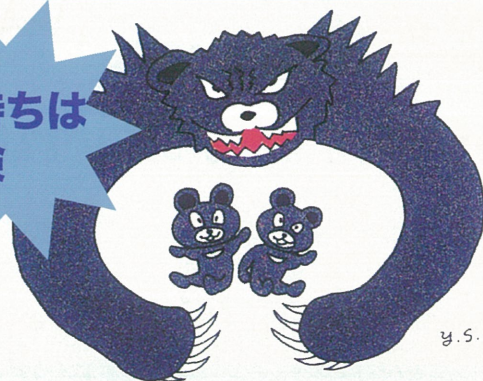
岩手の山には沢山のクマが生息しています。入山の際には、出没情報を市町村役場、地元警察署や現地看板で確認し、一人では入山しないようにしましょう。

クマは臆病者!



クマはとても臆病です。突然出会うと、クマも驚いて襲ってくる場合があります。鈴、笛、ラジオなどで、人間の存在を知らせましょう。クマが活動する朝夕には入山を控えましょう。

子持ちは
危険



子グマには決して近づいてはいけません。必ず近くに親グマがいて、とても危険です。

見たら
すぐ逃げろ



新しい足跡やフンを見つけたときには、すぐに引き返しましょう。

岩 手 県

環境生活部自然保護課 電話019-629-5371 (ダイヤルイン)

山でクマに遭わないための8か条!!

- その1 「単独でなく複数で行動する」
- その2 「鈴やラジオで時々音をだしながら行動する」
- その3 「絶えず周囲の様子に気を配る」
- その4 「音が消される強風時や沢沿いは特に注意する」
- その5 「夜間、明け方、夕方の入山は避ける」
- その6 「食べ残しは放置せず密封して持ち帰る」
- その7 「撃退グッズ(忌避スプレー、鉈など)も活用する」
- その8 「地域のクマ情報を確認してから出かける」

もしクマに出会ったら!!

走って逃げない! 背中を見せない!

持ち物(帽子や服など)を静かに置いて**注意をそらす**

注意しながら**静かにゆっくり後退**する

クマとの**間に木や岩を挟む**ようにする

風向きに注意して**撃退スプレーを使う**(持っていれば)

クマが攻撃してきたら両手で顔や頭をカバーし防御する

山や森に入ることは、クマの生活場所に入ることです。
何よりも出遭わない工夫をすることが大切です。